

学校経営推進費 事業計画書

標記について、下記のとおり提出します。

1. 事業計画の概要

実施課程名	全日制の課程
取り組む課題	生徒の学力の充実
評価指標	・海外トップ大学への進学実績 ・国公立大学・難関私立大学への進学者の増加 ・外部機関の客観的学力診断テストや学校教育自己診断によるスコアの向上
計画名	21世紀型の新しい学校！計画 volume. 4

2. 事業計画の具体的内容

学校経営計画の 中期的目標	2、グローバル時代に対応する教育システムの開発 (2)ロジカル・クリティカルシンキングの理解・実践 ア、スキルを学ぶための思考ツールの開発を行う。 イ、授業方法として、ディベートやプレゼンなどを行う。 3、進路・生徒指導の強化 (1)進路実現のために必要なシステムの開発 イ・ウ、国内の国際系大学、海外大学への進学システムを構築する。		
事業目標	平成28年度よりスタートした「国際科（グローバル科）」について、特に高校2年次の「総合的な学習の時間」において、海外大学進学へ向け、世界の最先端の教育を行うことが必須となる。方法としては以下のとおりである。 ①最先端のActive Learningが実施できる教室の設定。 ②Design ThinkingやTOK(Theory of Knowledge)などを基盤にした新しいカリキュラムの構築。 ③上記②を実施するための指導法・研修体制の確立。 この取組みをまずは本校の国際科・普通科に、そして大阪府全体に還元できるようにパッケージ化する。		
取組みの概要	導入・整備する 設備・物品	スマートインフィラー式（Active Learning用協働学習空間） 内訳：インフィラー（檜型内装）一式、プロジェクター4台、無線システム、床工事、EVAボックス椅子など	
	取組内容	前年度	「骨太の英語力要請事業」を核に、TOEFL iBT課外特設レッスンや、e-learningシステムの導入、外部機関の客観的学力診断テストにより、現高校3年生は、英語の実力がこの10年で最高のスコアとなった。 （例：外部模試11月英語偏差値65以上、直近10年平均10名→昨年度43名）また、平成28年度入学者の成績状況が飛躍的に上昇している。（高1スタート時の学習状況調査：国公立ラインの生徒数…例年20名弱→平成28年度入学者40名）
		初年度	・「グローバル科」設置のポイントとなる高2時の、「総合的な学習の時間」を「21世紀型スキル」と題して、Design Thinkingを中核としたActive Learning「箕面メソッド」を確立する。 ・上記物品・教室における具体的な授業のプロトタイプを構築し、実証実験を行う。 ・一方的な知識注入型の授業から脱却し、双方向性のある授業展開のカリキュラム・教材を開発する。
		2年目	・初年度に作成した「21世紀型スキル」を実際の授業に投入し、効果検証を行う。 ・「グローバル科」での実践を元に、「普通科」にも広げるため、一部のホームルームなどで投入する。 ・大阪大学などと連携し、具体的な効果検証について、専門的な知見からの効果検証を行う。
	3年目	・2年目になる「21世紀型スキル」の授業を完成させ、全ての箕面高校の教員がそれを体得する。 ・そのノウハウを全ての教科・活動に反映させ、次の時代の授業として少しずつスライドさせていく。 ・そのスキル・マインドを府の財産となるよう、定期的に公開授業などを行い、理解を広げていく。	
取組みの 主担・実施者	校長・教頭・首席を中心に、プロジェクトチームを立ち上げる。 ※「骨太英語」プロジェクトチームと密接に関係する「グローバル人材育成チーム」を立ち上げ、学年・教科横断的な組織を構築する。		
成果と 評価 指標 方法	初年度	①国公立大学への現役合格者：平成27年度38名→平成28年度45名に。 ②難関私立大学の現役合格者：平成27年度260名→平成28年度280名に。 ③学校教育自己診断（教員）：教員同士の信頼関係…平成26年度35%→平成28年度70%に。 ④海外トップ大学への現役合格：開校以来0名→平成28年度1名に。（トップ校以外+2名）	
	2年目	①国公立大学への現役合格者：平成28年度45名→平成29年度55名に。 ②難関私立大学の現役合格者：平成28年度280名→平成29年度300名に。 ③学校教育自己診断（教員）：教員同士の信頼関係…平成28年度70%→平成29年度75%に。 ④海外トップ大学への現役合格：平成28年度1名→平成29年度2名に。（トップ校以外+3名）	
	3年目	①国公立大学への現役合格者：平成29年度55名→平成30年度60名に。（現浪100名） ②難関私立大学の現役合格者：平成29年度300名→平成30年度320名に。 ③学校教育自己診断：教員同士の信頼関係…平成29年度75%→平成30年度85%に。 ④海外トップ大学への現役合格：平成29年度2名→平成30年度5名に。（トップ校以外+5名）	
		学校番号	112

3. 事業費

事業費総額	5,566,320	円
-------	-----------	---

積算内訳

科目(節)	番号	内訳	1年目	2年目	3年目	単価	数量	金額
1 報償費	1							¥0
	2							¥0
	3							¥0
							小計	
2 旅費	1							¥0
	2							¥0
	3							¥0
							小計	
3 消耗需用費	1	ワークテーブル				¥15,012	24	¥360,288
	2	ミーティングチェア				¥8,532	33	¥281,556
	3	教育素材				¥11,227	40	¥449,064
	4	複式書架用木製側板				¥21,384	10	¥213,840
	5	可動式展示架				¥73,440	3	¥220,320
	6	スツール三日月型				¥56,160	9	¥505,440
	7	スツール丸型				¥56,160	1	¥56,160
							小計	¥2,086,668
4 維持需用費	1							
	2							
	3							
							小計	
5 役務費	1							
	2							
	3							
							小計	
6 委託料	1	既設図書移設・再配架作業委託				¥629,640	1	¥629,640
	2							
	3							
							小計	¥629,640
7 使用料及び賃借料	1							¥0
	2							¥0
	3							¥0
							小計	¥0
8 備品購入費	1	窓下書架				¥172,800	2	¥345,600
	2	窓下パソコンデスク				¥628,560	1	¥628,560
	3	窓下閲覧机				¥572,400	1	¥572,400
							小計	¥1,546,560
9 工事請負費	1	タイルカーペット設置工事費				¥1,303,452	1	¥1,303,452
	2							
	3							
							小計	¥1,303,452
10 負担金・補助及び交付金	1							
	2							
	3							
							小計	
							合計	¥5,566,320

積算内訳